

平成22年度 特色ある入学者選抜の選抜・評価方法（予定）

学校番号 56

千葉県立松戸秋山高等学校 全日制の課程 普通科

1 評価尺度

1) 調査書	各評価項目の評価を基にして数値及び文章表現により評価する
2) 面接	個人面接、面接委員3名、一人あたり約5分 A, B, C の3段階で評価する
3) 適性検査 作文または 実技の選択	A, B, Cで評価する

2 評価項目及び評価基準

(1) 調査書

評価項目	評価基準
教科の学習の記録	調査書中の全学年における国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保体、技術家庭及び外国語の評定の合計値による
出欠の記録	欠席日数及び理由による
行動の記録	○の数による
特別活動及び 部活動等の記録	学級活動、生徒会活動、部活動の実績及び資格等の実績による
総合所見	総合所見の文章表現による

各評価項目別の評価を基に点数化をする。

(2) 面接

評価項目	評価基準
積極的な取り組みや 入学後の意欲	取り組み、意欲等についてA, B, Cで評価する
応答の態度等	礼儀や言葉づかい等について A, B, Cで評価する
身だしなみ等	身だしなみについて A, B, Cで評価する
応答の内容等	理解力、表現力などについてA, B, Cで評価する
全体的印象	性格・明るさ・意欲についてA, B, Cで評価する

各評価項目別の評価を基にA, B, Cの総合評価をする。

(3) 適性検査 (作文または実技)

作文

評価項目	評価基準
内容	与えられたテーマに対し、自己の考えを的確に表現し、また積極的な取組や意欲が感じられるかなどについて A、B、C で評価する
形式	与えられた字数の範囲で書かれているかなどについて B、C で評価する
表記	言葉づかいや誤字脱字がなく適正に記述されているかなどについて A、B、C で評価する

各評価項目別の評価を基に A、B、C の総合評価をする。

実技

評価項目	評価基準
各実技	継続して部活動に励む意志と、その種目に関する基本的な素質について総合評価 A、B、C で評価する

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

各中学校長から提出された調査書の記載内容、本人からの志願理由書及び本校で実施する面接、適性検査等の結果を総合的に判断して決定する